



平成28年度第2回自転車のまちつくば推進委員会

自転車のまちつくば トピックス報告

平成29年1月23日

つくば市

企画部総合交通政策課





- 開催日時 8月27日（土） / 8月28日（日） 2日間
- 場所 まつりつくば大清水公園会場（交通政策課ブース）
- 調査内容 A「ロードバイク向けのヘルメット」とB「中学生の通学定番ヘルメット」との2種類を展示して、かぶるならどちらがよいか、ボードにシールを貼って投票してもらい、その数を比較する。
- 目的 実際のヘルメットを展示して簡単な調査に参加してもらうことで、ヘルメット着用意識を高めてもらう



【結果】

n=326人

	A ロードバイク向け ヘルメット	B 中学生定番 ヘルメット
小学生以下	153	50
中学生	1	1
高校生	3	2
大学生・大人	105	11
合計	262	64





自転車通勤促進セミナー開催

- 秋のエコ通勤・エコドライブウィーク (10月19日～11月2日) キックオフイベント -



- 開催日時 10月17日 (月)
- 場 所 つくば市消防庁舎3階 多目的ホール
- 主 催 者 つくば市 (スマートシティ推進課)
- 内 容 演 題
エコな自転車通勤と企業の健康経営
～環境・健康の大きなメリットをどう生かすか～

講 師

株式会社三井住友トラスト基礎研究所
研究理事 **古倉 宗治 氏**

- 参加者 つくば環境スタイルサポーターズ会員 約25名
(個人会員・事業所会員)



秋のエコ通勤・
エコドライブウィーク

運動の秋に自転車通勤! & エコドライブで燃費向上しませんか?

10月～つくばが変わる!
①エコドライブ実践②
③つくば環境スタイルサポーターズ

エコドライブで目指せ
10%燃費向上!!

平成28年10月19日(水)～11月2日(水)
提出〓切11月18日



- ・飲み会の日は同乗と相乗りしてみる
- ・普通車で行くコンビニ・スーパーに歩いて行ってみる
- ・運動を兼ねて自転車を使用する
- ・つくバス、つくタクを利用してみる
- ・ふんわりアクセルなどやさしいエコドライブを試してみる

参加するには、行動後に
アンケートにご回答ください! →→

URL: <http://www.city.tsukuba.ibaraki.jp/14215/14284/9593/019460.html>



エコ通勤・エコドライブキックオフセミナー
エコドライブ講習会&自転車通勤促進セミナー

【日時】平成28年10月17日(月)14時～16時30分
【場所】つくば市消防庁舎3階 多目的ホール
(駐車場はつくば市役所お客様駐車場をご利用ください)
【内容】第一部 一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)事業課 交通環境係長 岡田 義雄 様
「エコドライブ講習会」
第二部 株式会社三井住友トラスト基礎研究所 研究理事 古倉 宗治 様
「エコな自転車通勤と企業の健康経営」
【参加方法】①お名前②お電話番号③サポーターズ会員番号(会員の場合のみ)を
メール igp010@info.tsukuba.ibaraki.jp
又は、029-883-1241 までご連絡ください。

入場無料
(事前申込制)

定員
80名

問: つくば市スマートシティ推進課 つくば市研究学園一丁目1番地1 電話:029-883-1111(代)

スケアードストレート技法を活用した交通安全教室



- 開催日時 10月6日(木) 10:00～ / 場所 つくば市立大穂中学校
- 参加者 大穂中の全生徒, 大曾根小・前野小・要小・吉沼小の6年生
- 目的 児童生徒に交通事故の内容や発生原因, 安全確保の方法等を理解させ, 危険予測・回避等の安全行動能力を身に付けさせるための安全教育手法の開発・普及, 学校での安全教育・安全管理の充実
- 主催 茨城県教育委員会(平成28年度「実践的安全教育総合支援事業」)



<スケアードストレート技法>

様々な交通事故の場면을スタントマンがリアルに再現する技法のこと。これを用いることで、児童生徒が交通ルールを遵守することの大切さを体感し、危険予測・危険回避能力を高める効果が期待されている。

《人形を使った自転車事故の衝撃再現》



《スタントマンによる見通しの悪い交差点での自転車事故の再現》





開催目的 市内の自転車通行ネットワーク形成上の課題箇所やハンプなどの交通安全対策箇所などの現地を確認し、現地に適した対策を用いた今後の市内の自転車通行環境の整備の検討材料とすること。

実施日時 平成28年10月7日（金） 午後1時30分～4時00分

実施者 自転車のまちつくば推進委員会：金委員長（茨城大学）
つくば市：伊藤・岡野（総合交通政策課），櫻井・曾根原（道路維持課），田口・入江（危機管理課）

視察場所 ①松見公園～メディカルセンター前



自転車専用通行帯

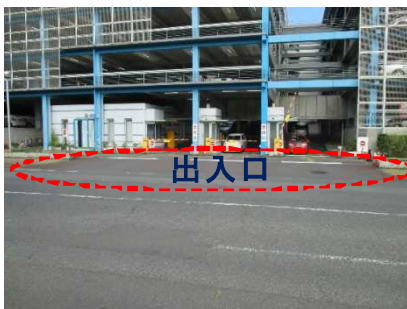


停止線を車より前方に設置



交差点への矢羽根設置

②南1駐車場前（つくばクレオスクエア西側）



駐車場の出入り位置の関係で自転車専用通行帯整備が難しい



③竹園西小校門前



門の目前がペデ(自転車通行)

④要小通学路安全対策
ハンプ(スムーズ横断歩道)



歩行空間表示(赤)



開催日時 11月12日(土) / 11月13日(日) 2日間

目的

- ・自転車のまちつくばのPR
- ・ヘルメット着用や自転車安全利用の呼びかけ
- ・自転車リサイクル利用の促進

ターゲット
ねらい

イベント参加の小中学生や親子来場者

- ・楽しみながらヘルメット着用やルールを意識させる
- ・資源の大切さを感じて環境意識を高めてもらう

出展内容

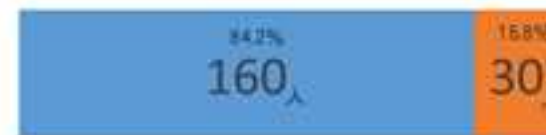
- ①ポスター掲示
- ②ヘルメット「かぶるならどっち？」調査
- ③標識クイズ
- ④リサイクル自転車販売

ブース 訪問者数	「かぶるならどっち？」調査参加者	190人
	標識クイズ参加者数	160人

【調査結果】

n=190

	A ロードバイク向け ヘルメット	B 中学生定番タイプ ヘルメット
小学生以下	88	12
中学生	9	10
高校生	2	1
大学生・大人	61	7



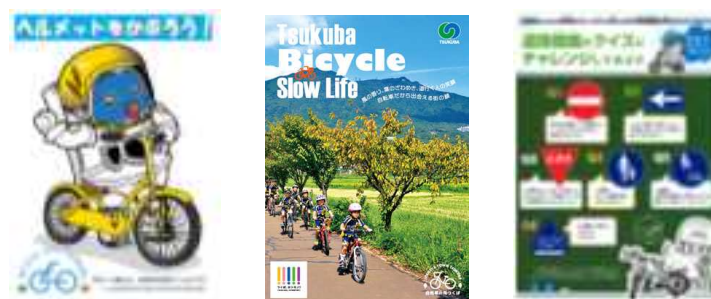
つくばサイエンスコラボ2016 科学と環境のフェスティバル



自転車のまちつくばPRブース



リサイクル自転車販売ブース



掲示ポスター



サイクルモード2016 つくば霞ヶ浦りんりんロードPR -ブース出展：茨城県，協力：つくば市等沿線14市町村-



- 名称 CYCLE MODE international 2016
- 開催日 11月4日(金), 5日(土), 6日(日)の3日間
- 場所 幕張メッセ 1~4ホール
- 主催 サイクルモード実行委員会
(TV東京/TV大阪/TV大阪エクスプロ)
- 出展者数 322者 (イベント公式ガイドブック掲載の数)
- 来場者数 27,169人 (一般, 販売店, 報道関係者の総数)

つくば霞ヶ浦りんりんロードPRブース

ブース来訪者数：1,000人以上
(サイクリングマップ1,000部配付)

- 配布物：・水郷筑波サイクリングマップ(茨城県)
・サイクリングマップ(つくば市)
・沿線各市のPRパンフレット等



ブース内 (地図展示等1区、映像VTR展示)



つくば霞ヶ浦りんりんロードユニフォーム (ブーススタッフ着用)



つくば霞ヶ浦りんりんロード映像展示デザインサンプル

沿線14市町村のサイクリングマップ展示 = 1台 <GIANT製>



サイクルモードとは

世界中のスポーツバイクブランドの最新モデルが集結する、日本最大のスポーツ自転車フェスティバル

TOP > サイクルモードとは



試乗も出来る、日本最大級のスポーツ自転車フェスティバル!
スポーツ自転車の最先端がここにある!

CYCLE MODE international 2016 HPより



筑波学院大学との連携事業 セグウェイを活用した自転車走行環境パトロール



- 目的 セグウェイが持つ視認性の良さをいかして、「自転車の走行環境が悪い箇所、マナーを守らない利用者、違法駐輪など」の状況を把握し、今後の自転車利用環境改善に役立てること。
- ねらい
 - ・大学や他の事業と連携・協働することにより、地域の自転車安全利用促進体制を充実させる。
 - ・自転車の安全利用促進に関わる立場からパトロールし、現状を報告する行動を通じて、学生に安全利用意識を高めてもらう（自覚を促す）。
- 実施者 筑波学院大学
- 実施概要
 - ・吾妻小学区内の主に中央公園およびつくばセンターエリアで実施している下校児童の見守り、活動に加えて、11月から利用者マナーや違法駐輪の状況等を市に報告してもらう。
 - ・下校時間帯にセグウェイ2台（学生2名で1チーム）で月に2回程度実施。
- 位置づけ 独自学課のOCP活動、つくばモビリティロボット特区連携、自転車のまちつくば連携

<パトロール成果 ～学生からの報告内容～ >

2016年11月18日

- ・枯れ葉や枝が多く落ちていて、滑りやすく危険な箇所がいくつかあった。
- ・図書館前ではスピードの速い自転車と動きが予測しにくい子供が交錯する場面が見られた。注意が必要だと思う。
- ・歩きスマホやイヤホンをしている人が多くおり、こちらに気付かなかった。

2016年12月2日

- ・挨拶を返してくれる人が多かった
- ・木の下で遊ぶ子供の近くを結構なスピードで通る自転車を危険だと思った。
- ・中央公園に違法駐輪の自転車とバイクが7台ほどあった。





祝 都道府県道 日本一の長さのサイクリングロードが誕生！ つくば霞ヶ浦りんりんロード(桜川・潮来間) 開通記念式典



「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の県道区間(桜川・潮来間約81km)が、桜川市から潮来市まで一本のサイクリングコースとして利用可能に!!

- 開催日時 平成28年11月25日(金) 11:00~12:30 (記念式典)
- 会場 土浦市川口運動公園 陸上競技場 (記念式典)
つくば霞ヶ浦りんりんロード (デモ走行・リレー走行)
- 主催 茨城県
沿線7市 (土浦市,石岡市,つくば市,行方市,潮来市,桜川市,かすみがうら市)

記念式典

スピーチ・安全祈願・テープカット



デモ走行

知事、市長、スペシャルゲスト等がコース走行



出典：茨城県記者発表資料

リレー走行

つくば霞ヶ浦りんりんロードを襷をつないで、会場目指して走行



スペシャルゲスト



藤田 征樹 (ふじた まさき)さん
リオパラリンピック2016
自転車競技 銀メダリスト

絹代 (きぬよ) さん
サイクルライフビゲーター



出典：茨城県記者発表資料



つくばサイクルフェスタ2016



- 大会名 TSUKUBA CYCLE FESTA 2016
- 目的
 - ・ロードレースの実施による2019茨城ゆめ国体の自転車競技大会の成功
 - ・障害者スポーツとのコラボレーション
- 主催者
 - ◇主催 茨城県自転車競技連盟
 - ◇共催 つくば市・2019茨城ゆめ国体の自転車競技つくば開催を応援する会
- 開催日 12月4日(日)
- 会場 科学万博記念公園
特設ロードコース(1周1km)
- 参加選手 125名



大会タイムスケジュール

7:30	大会開始
8:30	開会式
8:45	ヒルクライム(1周/10km)
9:30	チーム(3周/30km)
9:50	アンダー-12(3周/30km)
10:00	アンダー-10(3周/30km)
10:40	アンダー-8(3周/30km)
11:10	ヒルクライム(1周/10km)
12:00	昼食休憩 コーヒータイム
13:30	パラサイクル シュニツ(12周/12km)
13:50	パラサイクル アダプター(1周/10km)
14:30	パラサイクル パラバイク(3周/30km)
14:50	クロムクロス(1周/10km)
15:30	エクスパート(1周/10km)
15:50	閉会式





JARI・地域ボランティアとの連携

洞峰学園小野川小学校 交通安全教育活動



学区が広範囲で、自転車で通学する児童が65名（平成28年度、全児童数の約2割）就学する同校は、地域や関係機関との連携による交通事故防止と交通安全教育の充実に積極的に取り組んでいる。

JARIの研究と連携した交通安全教育

- 概要
 - ・交通安全教育をテーマに研究に取り組む日本自動車研究所（JARI）が、親子参加の交通安全教室を2007年から実施
 - ・保護者が教育担当者の役割を担い、自らの子供に適切な道路の横断方法を教える点が特徴
- ねらい
 - ・保護者が一定の知識と技量を持つことで、持続性が高い交通安全教育ができるようにすること

子どもの見守りを交通安全教育につなげるSANPO活動

- 概要
 - ・JARIとの連携をベースにつくば市、茨城県警察、茨城県の支援のもと、2014年からSANPO活動がスタート（SANPOは「Safety Assistant Network Project in Onogawa」の略）
- 活動内容
 - ・児童の登下校などに、ボランティアが名札をつけて見守りを実施（挨拶、危険行動には指導も）
 - ・危険な場所・子供の行動、不審者などに気づいたら学校・警察に連絡
 - ・小野川小学校の交通安全教室への協力も実施
- 参加者数
 - ・30数名（高齢の方が中心）

交通安全教室(2年生)



本日は、2時間目と3時間目を使って交通安全教室を行いました。外部講師としてお招きした日本自動車研究所の皆さんには、安全な道路の横断の仕方を丁寧に実演して頂きました。また、SANPO活動や危機管理課の皆さん、たくさんの保護者の方にも協力して頂きました。参加した子供たちは、安全について考え、実際に体験することで理解を深めていました。



小野川小学校区でのSANPO活動のようす

出典：小野川小学校HP <http://www.tsukuba.ed.jp/~s-onogawa-e/?p=990>



自転車のまちつくば「ロゴマーク」デザインリニューアル



基本形



Concept

色内訳

自転車：環境	CMYK C 70% M 30% Y 0% K 0%	RGB R 56% G 161% B 219%	DK 12177
グリーン：安全	CMYK C 60% M 30% Y 80% K 0%	RGB R 116% G 164% B 85%	DK2523
オレンジ：快適	CMYK C 10% M 60% Y 80% K 0%	RGB R 224% G 128% B 56%	DK2647

白黒版



タテ型 (キヤッチコピー入り)



キヤッチコピー案

自転車で出会う、つくばの魅力

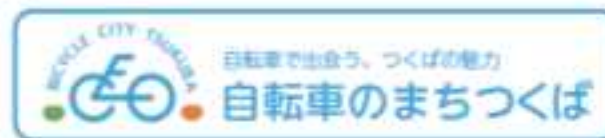
タテ型



タテ型 (キヤッチコピー入り)



バナー用





第1回 「かぶるならどっち？」調査結果

実施日：平成28年8月28日（土）・28日（日）

実施会場：大清水公園 まつりつくば2016

対象者数：326人

第2回 「かぶるならどっち？」調査結果

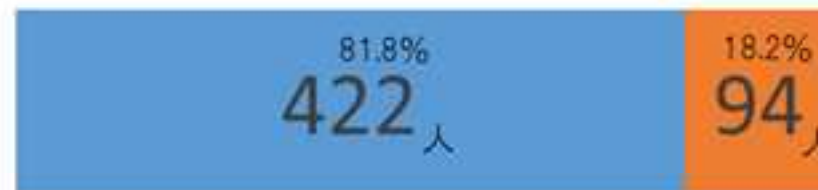
実施日：平成28年11月12日（土）・13日（日）

実施会場：大清水公園 つくばサイエンススコラボ2016

対象者数：190人

n=516

	A ロードバイク向け ヘルメット	B 中学生定番タイプ ヘルメット
小学生以下	241	62
中学生	10	11
高校生	5	3
大学生・大人	166	18
合計	422	94
比率	81.8%	18.2%



■ A

■ B



年代別の選択傾向比較

